

一般社団法人日本遊戯療法学会 第20回研修会 ご案内

テーマ：「遊戯療法とトラウマ」

日時：2022年9月23日(金) 10時30分～16時30分

会場：Zoomによるオンライン開催

私は学生の相談を担当しておりますが、ずいぶん以前に、「気分が波がある」ことを主訴にした相談がありました。はじめは特別な出来事など特に「心当たりはない」と話していた学生が、ある回、大学入学前に亡くなった祖母の話に触れた時、急に涙が止まらなくなったのです。ティッシュを渡し、時々声をかけながら私は話ができるまで待つことにしました。

落ち着いてきたころ合いを見て、「何かありましたか？」と尋ねると、これまで語ったことのない自身の生い立ちについて少しずつ話してくれました。この学生にはまだ誰にも（親にさえ）語ったことのないトラウマ体験があったのです。苦しかったであろうことを察すると、このことを親に話すと親が動揺するから決して語ってはいけないことと心に決めて生きてきたと話しました。この学生の並々ならぬ決意に敬意を表しつつも、癒されないトラウマがあることは、きっと人生の折々に幾多の困難となって学生を苦しめてきたのだらうと思い、胸が苦しくなりました。

私は子どもの施設で、虐待を受けた子どもの壮絶な歴史に触れさせてもらう仕事をしてきたこともあります。彼らの「心の傷が動くとき」にどんな困難が生じるかも目の当たりにしてきました。当時私にできることは何でも試みましたが、彼らの役に立てたかはわかりません。施設生活では一見安定（成長）することになっても、施設を退所した後に思いがけない出来事にかかわり、再び困難の淵に陥る子どもが少なくなかったからです。

少し大きな話になりますが、遊戯療法で再現されるトラウマは、子どものその後の人生の課題を内包しているとも考えられます。みなさんのご参加をお待ちしております。

2022.6.20

研修委員長 村松 健司

研修委員 小林真理子

波多江洋介

金丸 隆太

樋口亜瑞佐

プログラム

- 10:30 開会挨拶 研修委員長 村松健司（東京都立大学）
- 10:40～12:00 遊戯療法とトラウマ
講師 森 茂起先生（甲南大学）
司会 波多江洋介（研修委員・白百合女子大学）
- 12:00～13:00 昼休憩
- 13:00～16:30 事例シンポジウム（途中休憩あり）
「トラウマを抱えた男児との心理療法過程」
事例提供 倉橋路子先生（児童養護施設救世軍世光寮）
講師 森 茂起先生（甲南大学）
講師 金丸隆太先生（研修委員・茨城大学）
司会 樋口亜瑞佐（研修委員・愛知教育大学）
小林真理子（研修委員・放送大学）

※この研修は、(公財)日本臨床心理士資格認定協会にポイント申請する予定です。

講師紹介

森 茂起（もり しげゆき）先生

甲南大学文学部人間科学科教授。博士（教育学）。専門分野：臨床心理学、精神分析、心理療法、心的外傷（トラウマ）、児童虐待、社会的養護。日本子ども虐待防止学会編集委員、兵庫県子どもセンター専門アドバイザー。著書『トラウマの発見』『フィレンツィの時代-精神分析を駆け抜けた生涯』『「社会による子育て」実践ハンドブック』（編著）『精神分析への最後の貢献-フェレンツィ後期著作集』（共訳）『フロイトとの対話』（翻訳）『実践家のためのソーシャルペダゴジー』（共訳、近刊）他多数。

金丸隆太（かねまる りゅうた）先生

茨城大学人文社会科学部准教授。筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻博士課程満期退学。専門分野：臨床心理学、交流分析、投映描画法、スクールカウンセリング、児童虐待。茨城県いじめ問題調査委員・自殺調査委員、海上保安庁心の健康対策ネットワーク委員。著書『アタッチメントの実践と応用（共著）』『投映描画法テストバッテリー（共著）』他多数。

1. 参加資格

- ①日本遊戯療法学会会員
- ②臨床心理士または公認心理師の資格を有する非会員
- ③臨床心理学専攻の大学院生

※いずれも発表事例に関する守秘義務を遵守できる方

※オンライン配信に関する留意点を遵守できる方

2. 定員

150名 ※参加者が多い場合は、学会員優先となりますのでご了承ください。

3. 参加費

- ①会員 4,000円（早割り申込あり）

※今回は、会員のみなさんへのプレミア特典として、以下の設定をしました。

- ・2022年7月30日までのお振込みは「早割り」3,000円でご参加できます。
- ・お振込みが8月1日以降になりますと、参加費は4,000円ですので、ご注意ください。
- ・2022年7月30日までに入会手続き（年会費の振り込みを含む）と研修会参加費の振り込みを完了した非会員の方も、会員プレミア特典の対象となります。

- ②非会員 7,000円

- ③大学院生 3,000円

4. 参加申し込み方法

電子メールでお申し込みください。受付は先着順になります。定員を満了した場合は、待機リストに登録され、キャンセルがあった場合に、ご参加いただけます。

必要事項【氏名（ふりがな）、参加資格種別（会員・非会員・大学院生）、臨床心理士の方は登録番号、所属、職名、メールアドレス】を記入のうえ、下記アドレスに **2022年8月31日（水）** までにメールにて申し込んでください。（件名は「遊戯療法学会研修会の参加申込」としてください。）

申込先メール playtherapy2022aki@gmail.com

参加の可否をメールでご連絡します。メールが届きましたら、以下の手続きをお願いいたします。

4. 誓約書の提出

メールには、【事例シンポジウム参加に関する誓約書】が記載されています。【日本遊戯療法学会オンライン研修における倫理対策】をお読みいただき、【事例シンポジウム参加に関する誓約書】にお名前をご記入のうえ、2022年9月4日（日）までに返信してください。ご返信いただけませんと、研修会には参加できませんので、くれぐれもご注意ください。

5. 参加費の納入

参加費は、下記口座へ **2022年9月9日(金)までにお振り込み下さい。**

期日内にこの手続きが確認されませんと研修会には参加できません。

また、一旦振り込まれた参加費のご返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

7. 研修に関するお問い合わせ

日本遊戯療法学会第 20 回研修会事務局

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

東京都立大学学生サポートセンター 村松健司研究室内

日本遊戯療法学会第 19 回研修会事務局

e-mail : playtherapy2022aki@gmail.com

振込み先 郵便振替口座 00160-8-280823
(ゆうちょ銀行 〇一九 (ゼロイチキュウ) 店 当座 0280823)
口座名義 日本遊戯療法学会研修会

日本遊戯療法学会 オンライン研修における倫理対策

オンラインによる事例シンポジウムでは、以下の守秘義務対策をとります。ご確認のうえ、ルールを順守してください。故意のルール違反があった場合は、一般社団法人日本遊戯療法学会倫理委員会、および一般社団法人日本臨床心理士会に倫理義務違反として報告する場合があります。

- ① Zoom のウェビナー機能を用い、参加者は事前登録制となります。
- ② 主催者により参加者のカメラとマイクをオフにして、意図せず参加者の発言や映像が流れないようにします。
- ③ Microsoft の OneDrive を使って資料配付をすることで、資料のダウンロード（保存）を制限します。
- ④ 画面の録画・撮影・スクリーンショットは厳禁です。
- ⑤ 参加者しか画面を見たり音声を聞いたりできない環境でご参加ください。

2022 年 6 月 5 日 日本遊戯療法学会研修委員会